

教育長だより～エール～ 第29号

～災害に強い街づくり～

◇持続可能な街づくりに向けて◇



北中の生徒が
376名も参加



北中学校生徒作成の段ボール間仕切り

8月29日！いよいよ2学期が始まりました。前は★心の天気予報 曇りのち雨の方へ★のメッセージも出しましたが、始業式はいかがだったでしょうか？小学校では、修学旅行に運動会、中学校も体育祭に合唱と行事の2学期！そこでの体験も、実は大事な学習です。苦楽を共にすることで人として大事なことも身に付きます。ご家庭の皆様も、機会がありましたら、ぜひ子どもたちの学びを見守りください。

さて、8月31日は市総合防災訓練が北小学校で開催され、高橋市長はじめ、多くの来賓の方々にも参加をいただきました。北地区連合自治会の皆様はもとより、自衛隊・警察等関係団体もご協力をいただき、実践しながらの訓練が展開されました。そして史上初めて、北中学校が総合学習の一環で参加してくれました！備えあれば憂いなし！

★アクサ ユネスコ減災教育とは★

～県内唯一のモデル校に北中学校選出～

北中学校では、今回の市総合防災訓練への総合学習での参加にあたり、公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟主催「アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム」にモデル校として応募したところ、厳正なる審査を経て、全国31校の一つとして、唯一神奈川県から選出されました。

モデル校となる北中学校では、市制施行70周年を契機に本プログラムを活用し、東日本大震災及び各地の被災地の教訓、教育実践から学びを深め、以下5つの防災・減災教育に取り組みます。

- ・防災ジュニアリーダー研修会開催
- ・市総合防災訓練に全校生徒・職員参加
- ・気仙沼市での教員研修会への参加
- ・ユネスコ主催減災教育フォーラム活動報告会の参加
- ・ゲーム型防災学習教材での実践的防災教育推進



アクサ生命
 <文部科学省/日本ユネスコ国内委員会後援事業>

アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム

2025年度 助成校決定！！

全国から多くの応募をいただいた中、厳正なる審査を経て、助成校(31校)が決定しました。助成校は、助成金(10万円)支給の他、教員研修会、活動報告会・減災教育フォーラムを通して、東日本大震災および各地の被災地の教訓、教育実践から学びを深め、自校の防災・減災教育に取り組みます。

新一年生の保護者の皆様へ

17⇒31 これは何の数字かわかりますか？

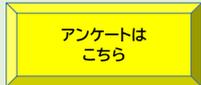
これは平成27年に、小学校に入学された幼児教育・保育施設は17園だったものが、何と令和7年は31園まで充実したという数字です。

ご承知のとおり、本市の幼児教育・保育は、社会情勢や保護者ニーズの変化を踏まえ、時代に見合った施設へと姿を変えながら、子どもの育ちや学びに寄り添ってきました。

特にそれぞれの園には、それぞれの園の良さがある一方、小学校に入ると、不安や戸惑いも懸念されることから、本市では平成30年から民間園との連携を強化する「園小中一貫教育」を進めてきました。

令和8年度からは、新たな教育振興基本計画もスタートします。そこで、今年度入学していただいた小学校1年生の保護者のお声に耳を傾けたいと考えています。

お手数ですが、右のボタンからアンケートにご協力頂けましたら幸いです。



～報徳こども宣言にむけた秦野こども未来づくり会議～

本市では、ふるさと秦野への誇りと愛着を育むため、小中一貫した特色あるカリキュラムとして「秦野ふるさと科」の創設を進めており、現在は義務教育学校モデル校を中心に、各校の主体性を生かした取組が展開されているところです。本市出身の安居院庄七と草山貞胤は、「二宮尊徳」の報徳仕法を広めた功労者であり、本年11月1日には、記念事業として「第30回全国報徳サミット 秦野市大会」が開催されることから、「秦野こども未来づくり会議」では、大会の最後に発信される「報徳こども宣言」を策定し、各校と連携して、報徳の教えを学ぶ取組を進めています。



西小学校
学習の様子